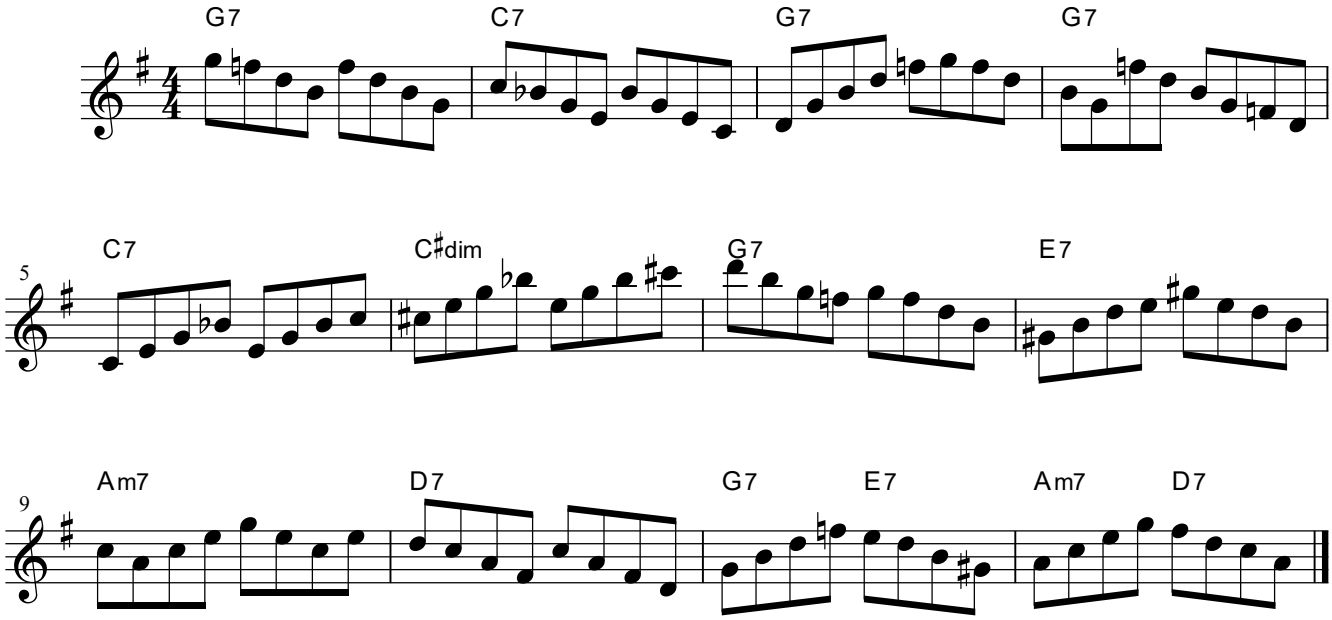
Key of B♭

ブルース in F
コード構成音だけでソロをとる練習 その2



＜注意点＞
・必ずマイナスワンかメトロノームに合わせて演奏すること。
・スイングのリズムを意識すること。
・できるテンポでゆっくりからやること。最速♩=180で十分である。
・音程が高すぎたり低すぎる場合は、任意にオクターブ上げ下げしてよい。
・すべての音楽は歌であるので、よく歌うこと。機械的に吹いてはいけない。
　今吹いている音楽が、かっこいいか悪いかをよく意識する。
・グロートーン、サブトーン、オーバートーン、オルタネートフィガリングなど、。
　何を使ってもよい。ただし、かっこよければ。
・簡単だと思って舐めないこと。ここでかっこいい音楽が実現できるかどうかで、
　この先の結果が大きく変わってくるのである。

＜目的＞
・コード感覚を養い、またコードの構成音を覚えるための練習。

＜応用＞
・慣れてきたらフェイクしても良い。というか積極的にするべきである。
　しかし、その場合、コードトーン（コードの構成音）だけを使用すること。